

令和5年度 第56回 茨城県高等学校剣道勝ち抜き大会

要 項

- 1 主 催 (一財)茨城県剣道連盟
- 2 主 管 茨城県高等学校体育連盟剣道専門部
- 3 日 時 令和5年11月13日(月) 開会10時00分
- 4 会 場 かみす防災アリーナ 神栖市木崎1219-7 TEL 0299-77-5400
- 5 試合規定 (公財)全日本剣道連盟の主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインによる。
(公財)全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則・細則」による。
(公財)全国高体連剣道専門部申し合わせ事項による。
- 6 試合方法 (1)1部(5人制)・2部(3人制)とし、各校でどちらかの部門を選択する。
(2)対戦勝ち抜き方式によるトーナメント戦とする。
(3)試合時間はベスト16が決定するまで、3分・引き分けとする。それ以降は、4分・引き分けとする。ただし、大将の試合は、勝敗の決するまで行う。延長戦の試合時間はそれぞれ3分・4分とする。延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「深呼吸」「給水」の休息・休憩を繰り返す。
(4)登録選手によるオーダーの変更は試合ごとに認める。掲示用名表は、試合ごとに各試合場審判主任へ前の試合の次鋒戦終了時まで提出する。
(名表の書き方は、12 連絡・注意事項を参照)
- 7 参加制限 各校1チームのみの出場とする。
(1)1部 5人制
男子・女子ともに、チーム編成は、監督1名・選手7名の計8名とする。選手が4名以下のチームの出場を認めない。ただし、今年度関東大会県予選会(団体の部)または全国大会県予選会(団体の部)でベスト8以上に進出した学校に限り、選手4名あるいは3名での出場を認める。
(2)2部 3人制
男子・女子ともに、チーム編成は、監督1名・選手4名の計5名とする。ただし、選手2名あるいは1名での出場も認める。
- 8 参加資格 (1)参加者は令和5年度茨城県高体連及び、(一財)茨城県剣道連盟に正会員として登録していること。
(2)年齢は平成17年4月2日以降に生まれたものとする。(令和5年度に第1・2学年在籍者)
ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
(3)転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、この限りではない。

(4)チーム編成においては、全日制・定時制・通信制の生徒による混成は認めないが、各課程単独での出場は認める。

9 表 彰 1部・2部とも男子・女子団体の1位～3位を表彰し、5人以上連続で勝ち抜いた選手を優秀選手として表彰する。

10 申 込 み (1)方法
所定の申込用紙を高体連ホームページからダウンロードし、電子メールの添付ファイルにて各地区アドレスに送信する。尚、掲示用名表は当日の朝、受付時に提出する。
(2)〆切 11月2日(木) 17:00

11 連絡・注意事項

- (1) 参加選手は健康であって、学校長の承認を必要とする。
- (2) 試合運営方法については、(公財)全日本剣道連盟の「剣道試合・審判運営要領」によって実施する。
- (3) 剣道用具確認証の提出については、大会申込書提出時に確認欄への記入をもってこれに充てる。
- (4) (公財)全日本剣道連盟の剣道用具安全基準の検査要領に基づき、竹刀の検査検量を実施する。
検査検量で不合格となった竹刀は使用しない。竹刀検量の終了時刻は開会式15分前とする。
(感染症拡大防止対策の為、竹刀検量を行わない場合、竹刀点検は事前に各校で行い、剣道試合規則・審判細則で定める基準を満たすものを使用することとする。)
- (5) 選手は前垂に黒または紺色の布地(白字以外は禁止)で学校名と姓を明記した名札を付けること。(名札のない選手は、出場できない。)
- (6) 紅白の目印は幅5cm、長さ70cm以内とする。
- (7) 面紐は後ろに垂れる長さを40cm以内とする。
- (8) 前年度優勝校男子1部水戸葵陵、2部土浦湖北、女子1部守谷、2部緑岡は優勝旗を返還する。
- (9) 開会式の選手宣誓は、団体戦は男子1部の第1シード校とする。